

斑尾で毎夏恒例イベント 今年も地元参加者を大募集 5つの国・地域から約400名 多言語で国際交流

日時：7月29日（月）14：00-16：00

場所：長野県飯山市斑尾高原内 AE パーク（レストランドルフ隣り広場）

多言語教育を提唱するヒポファミリークラブ（運営／一般財団法人 言語交流研究所、本部／東京都渋谷区、代表理事／鈴木堅史）は、2019年7月27日（土）～7月30日（火）の3泊4日、長野県飯山市斑尾高原で「第5回多言語ネイチャーキャンプ」を開催します。第5回目を迎える今回は、3日目に実施する「多言語アクティビティ」に参加費無料・申し込み不要でどなたでもご参加いただけます。

2015年から毎年夏に開催しているこのキャンプは、多様な参加者が自然の中で共に活動することで、ことばや文化、世代の壁を越えた友情を育む場となっています。「多言語アクティビティ」では、約400名の参加者全員が広場に集まり、世界の音楽で歌ったり踊ったり、身体を動かして遊びながら交流します。

	DAY1 7/27(土)	DAY2 7/28(日)	DAY3 7/29(月)	DAY4 7/30(火)
午前		起床・朝食		
		ネイチャーアクティビティ 8:30~12:30	ネイチャーアクティビティ 8:00~12:30	クローキングセレモニー 9:00~11:00
		昼食		解散
午後	オープニングセレモニー 14:00~16:00	ネイチャーアクティビティ 13:30~17:45	多言語アクティビティ 14:00~16:00	
	グループ活動 16:30~17:30		キャンプファイヤー 18:20~19:50	
	夕食			
	グループ活動（入浴・ミーティング他）			
	消灯			



青空の下、世界の音楽に合わせて踊る参加者

近年、全国的な外国人住民の増加とともに多文化共生施策の重要性が高まっていますが、長野県でもその数は増加傾向にあります。とくに上位6か国（中国、ブラジル、フィリピン、韓国・朝鮮、ベトナム、タイ）以外の国籍を持つ人の比率が徐々に高まり、多国籍化が進んでいます※。今回のキャンプには、中国・広東省の中高校生71名の他、アメリカ、韓国、台湾と日本全国から集まった0歳～70代が参加します。各地からの参加者が斑尾高原に集結して親睦を深める年に一度のこの機会を通して、文化やことば、世代が違っても友好的に共生できることを実感していただくとともに、様々なことばに触れる体験が子どもたちの楽しい夏休みの思い出となることを期待します。

※長野県発表「外国人住民統計」を参照。次頁に資料掲載。

イベント概要 参加費無料・お申し込み不要、どなたでもご自由にお立ち寄りいただけます

■日時：2019年7月29日（月）14:00-16:00

■場所：長野県飯山市斑尾高原内 AE パーク

（レストランドルフ 長野県飯山市斑尾高原 1101-152 隣り広場）

■主催：一般財団法人 言語交流研究所 ヒポファミリークラブ

協賛：一般社団法人 信州いいやま観光局

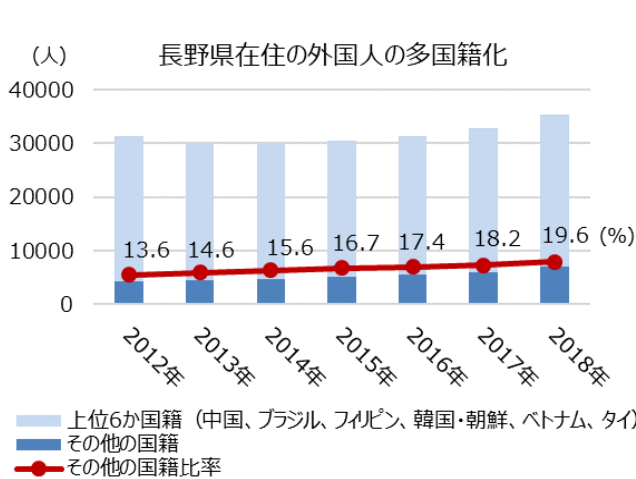
■一般の方のお問い合わせ先：

TEL 03-5467-7046（平日 10:00～17:30） E-mail naturecamp@lexhippo.gr.jp

※7月27日～当日は、080-3411-9883にお問い合わせください。

資料

※長野県発表 平成 30（2018）年 12 月末現在「外国人住民統計」資料よりヒッポファミリークラブで作成



(人)

	上位6か国籍	その他の国籍	合計
2012年	27,137	4,261	31,398
2013年	25,541	4,383	29,924
2014年	25,128	4,661	29,789
2015年	25,364	5,079	30,443
2016年	25,860	5,441	31,301
2017年	26,930	6,007	32,937
2018年	28,538	6,955	35,493

県内在住の外国籍住民のうち、上位6か国籍以外の住民が占める割合が高まっていることから、今後ますます多様なバックグラウンドを持つ人々との共生が求められると予想されます。

■一般財団法人 言語交流研究所

1981年10月、多言語活動の提唱者である榊原陽氏が設立。以来、「ことばと人間」を研究テーマに、多言語の自然習得及び多国間交流の実践を通して、言語と人間の科学的探究を進め、国際間の理解と人類の共生に寄与することを目的とした活動を行っている。2013年1月に一般財団法人に移行、2019年10月に設立38周年を迎える。

■ヒッポファミリークラブ（会員制）

一般財団法人 言語交流研究所が運営する「ヒッポファミリークラブ」（会員制）は、「多言語の自然習得活動」、「国際交流活動」、「研究・開発活動」の3つを柱とし、家族や地域の会員と共に、様々な国や地域のことばを自然に身につけ、様々な人に出会い、共に育つことのできる環境づくりに取り組んでいる。全国約700カ所の活動場所に約20,000名のメンバーが所属し、日本国内だけでなく海外（アメリカ、メキシコ、韓国）にも活動が広がっている。

■オフィシャルサイト

<http://www.lexhippo.gr.jp/>

【報道関係お問い合わせ先】

ヒッポファミリークラブ 広報室

E-mail: kouhou@lexhippo.gr.jp

TEL:03-5467-7041（受付は平日9:00～17:30となります。ご不便をおかけしますが、あらかじめご了承ください。）